

<活動報告書>

【プロジェクト名】

「食品ロス」の現状を知り、「食品ロス」を減らす。

【活動日時】 令和元年 12月 19日 (木) 15時半～18時半の 3時間程度

【活動の様子】



【活動後の感想】

私たちのグループは、「食品ロス」を減らすためにはどうすれば良いかを考えています。そこで、スーパーやコンビニでの賞味期限切れ間近の食品や枚方市の給食センターで廃棄させる食料などを有効活用できないかと、スーパーやコンビニ、枚方市の給食センターに問い合わせたところ、「法律」「衛生面」「責任問題」の3つの壁に阻まれ、「食品ロス」せざるをえない状況であることがわかりました。

しかし、「食品ロス」をなんとかしたいという思いで、有効活用場所として考えていた「こども食堂」における食料の調達方法を知ろうと、今回実際にボランティアで活動しながらインタビューしてきました。ここでの食料の調達方法としては、主に寄付と枚方市からの補助金で買っているということがわかりました。「食品ロス」とのつながりはほとんど見えませんでした。たくさんのちびっ子たちと楽しい時間を過ごすことができました。また次の「食品ロス」の削減案を考えていきたいと思えます。たくさんのアイデアをお待ちしております。